

(別紙4(2))

事業所名:グループハウスおよりの郷

作成日:平成30年3月23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	利用者へ対する服薬指導時、時折誤薬のアクシデントがある。	誤薬防止に努める。	利用者の服薬時、職員間にて聞こえる様に声掛けすることで、誤薬防止に努める。	2ヶ月
2	35	緊急時の備蓄品について、写真にて備蓄品、消費期限の確認は出来るものの、全容の把握が困難である。	備蓄品の消費期限、種類、量の把握に努める。	備蓄品の一覧表を作成し、総量や消費期限の把握に努め、随時補充等に配慮する。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。